

第1回社会教育委員会議事録（議事要旨）

1 開催日時 平成17年5月19日（木）午後2時～4時30分

2 開催場所 浦安市文化会館 3階 中会議室

3 出席者
（委員）

田中（實）委員長、梅澤副委員長、小比類巻委員、今井委員、山本委員、
田中（照幸）委員、永井委員、津矢田委員、田中（旻）委員

（事務局）

教育長、教育委員会理事、生涯学習部長、同次長、生涯学習課長、同主幹、
市民スポーツ課長、青少年課長、中央公民館長、富岡公民館長、当代島公民
館長、日の出公民館長、中央図書館長、視聴覚ライブラリー館長、郷土博物
館副館長、青少年センター（兼）青少年館長、生涯学習推進係

4 議 題

（1）前回会議内容の確認

（2）協議事項

- 1）平成17年度社会教育関係団体活動補助金の交付予定について
- 2）平成17年度社会教育関係団体の認定について（4件）

（3）報告事項

- 1）平成16年度事業実績報告について
- 2）旧濱野医院の見学者統計
- 3）旧濱野医院絵画展の開催結果
- 4）2005浦安市民ミュージカル「赤い靴」開催結果
- 5）芸術鑑賞教室「J-マリンバ・ポニーズコンサート」開催結果
- 6）第52回全日本書道展の開催結果
- 7）第20回浦安市民演奏会モーツァルトレクイエムの開催について
- 8）みんなのスポーツの集いの開催について

（4）その他

- 1）次回会議日程について
- 2）平成17年度人権教育地区別研修会の開催について

5 議事の概要

（1）前回会議内容の確認

平成17年度臨時社会教育委員会議の議事録について、事務局より報告を
行った。

（2）協議事項

- 1）平成17年度社会教育関係団体活動補助金の交付予定について
前回会議にて保留とした青少年課所管の補助金交付団体について、青少
年課長より内容を説明し、承認された。

2）平成17年度社会教育関係団体の認定について（4件）

C F キッズクラブ	承認
アロハ・ハレ・フラダンス	承認
ピンポンみどり	取り下げ
楽しい北京語会話	承認

（3）報告事項

- 1）平成16年度事業実績報告について
各担当課（館）長より内容を説明した。
- 2）旧濱野医院の見学者統計

- 3) 旧濱野医院絵画展の開催結果
- 4) 2005浦安市民ミュージカル「赤い靴」開催結果
- 5) 芸術鑑賞教室「J-マリンバ・ポニーゾコンサート」開催結果
- 6) 第52回全日本書道展の開催結果
- 7) 第20回浦安市民演奏会モーツァルトレクイエムの開催について
上記2)～7)について、生涯学習課長より報告及び説明を行った。
- 8) みんなのスポーツの集いの開催について
市民スポーツ課長より説明した。

(4) その他

- 1) 次回会議日程について
次回の会議は、平成17年7月21日の開催予定。
- 2) 平成17年度人権教育地区別研修会の開催について
葛南地区で開催される上記事業を事務局より説明した。

6 会議経過

(1) 前回会議内容の確認

前回開催の臨時社会教育委員会議の議事録について、事務局より報告を行った。

(2) 協議事項

1) 平成17年度社会教育関係団体活動補助金の交付予定について

平成17年度社会教育関係団体活動補助金の交付に関し、前回会議での保留部分について、青少年課長より内容を説明した。

その際に表明された質問は次のとおりである。

(質問) いちよう110番の啓発の一環として行っているステッカーの貼付は、いつ頃始まったものか。

(回答) 7～8年以上前から啓発事業を行っている。市健全育成連絡会と防犯協会、警察署の三者による子どもたちの安全確保を趣旨とした啓発活動であり、承諾が得られた家庭や店舗にステッカーを貼付している。

(質問) 16年度と比較し、子ども会数に変化はあるのか。

(回答) 現在32団体、約5,000人の会員数である。活動休止の団体もあるが、前年度と比較しほぼ同じ構成である。

(質問) 青少年センター所管の青少年補導員連絡協議会には、今年度補助金の交付はないのか。

(回答) 同団体は社会教育関係団体ではないことから協議事項として提案していない。しかし、市補助金として今年度は70万円を交付している。

2) 平成17年度社会教育関係団体の認定について(4件)

平成17年度社会教育関係団体の認定申請について、新規に申請のあった4団体の概要を生涯学習課長より説明した。

なお、「ピンポンみどり」については、申請後に会員数の減少が生じたことから、申請を取り下げた。

その際に表明された質問及び意見は次のとおりである。

《CFキッズクラブ》

(質問) マンションの住民のみで団体を構成しているのか。また、それ以外の方は入会できないのか。

(回答) 会則に「会員はマンションに居住する子どもとする」との規定があり、マンションの住民のみで構成され、マンション内の活動である。

(質問) 今回認定しても、将来、対象となる子ども数の減少により、団体運営の継続性が危惧されるがいかがか。

- (回答) 将来的に子どもの数が減少してくると、認定団体としては存続しなくなる可能性もあり得る。
- (意見) 継続した団体運営を行うためにも、マンション居住者に限定しない方が良いと考える。
- (回答) 認定ガイドラインにより会員数の規定が定められているので、規定外となった際には必然的に認定を解くことになる。
- (意見) 申請理由からしてもマンション住民に限定された活動である。マンション内での活動から地域へと広げていくような方向性を求めたい。
- (回答) マンション内での活動だけではなく、周辺地域へと拡大した活動をしていくように指導していきたい。
- (意見) マンション居住者以外の方も入会できるような方策を取っていただきたい。
- (回答) 自治会の活動や、地域での他団体の活動に参加し、居住者以外の方との交流や協働した地域活動を行っていくことも考えられる。マンション居住者以外の入会の件については、団体に確認し、状況によっては指導していきたい。
- (意見) 広い範囲での活動、あるいは地域に開かれた活動が見えないと、認定するには躊躇する。
- (回答) P T A傘下の組織として各地区に子ども会が存在する。子ども会は、限定した地域に居住している子どもを対象とした活動を展開している。
- (質問) この団体を、地域の子ども会組織と同等な扱いとすることは可能か。
- (回答) 地域で、子どもたちの交流事業を行っていることは同じである。
- (質問) 内容に関して問題はないが、マンションを一地域として捉えられるかということになる。
- (回答) マンションは一つの街区と捉えられることから、一地域と解釈できる。新築されたマンションであるので、地域とのつながりが未だ希薄なことから、申請理由にはマンション内のみの活動が挙げられているが、年数が経過してくると、地域に根ざした活動が行われるものと考ええる。
- (回答) 53世帯136名という会員数は、既存の子ども会としてはかなり大所帯である。
- (意見) 公民館行事や自治会行事など、地域に積極的に係る活動をしていただきたい。
- (回答) 団体に対して危惧されている部分については今後、指導していく。
- (質問) 子ども会組織は、バス利用が一番の申請目的なのか。
- (回答) 発足間もない団体でもあることから、自治会まつりなど地域に参加しながら、活動の視野を広げていくと考えられることから、団体の推移を見守っていきたい。
- (意見) 現状を見た場合、自治会に加入していないところや、子ども会が設立されていないマンションもある。地域の方を会員とするかは今後の問題として、53世帯をまとめて活動していることは評価できる。団体運営のあり方については、今後の指導による。
- (意見) 近隣に居住していることから、機会があれば子ども会の代表者に地域への積極的な活動が望まれていることを話していきたい。

《アロハ・ハレ・フラダンス》

- (意見) 講師謝礼金は規定の範囲内であるが、活動回数によっては高額になる。また、重複したサークルで講師を務めている方もいると考えられ

ることから、この辺りを精査し、今後の方針を考えていただきたい。

(回答) 今後、調査することも必要と考える。

(質問) 社会教育関係団体の中には、フラダンスの団体は存在するのか。

(回答) 詳細な資料を持ちえていないので回答できない。

(意見) 健康増進のためにも会員が楽しんで活動しているので、生涯学習としてはふさわしい活動である。

《楽しい北京語会話》

質問及び意見なし。

(3) 報告事項

1) 平成16年度事業実績報告について

平成16年度事業実施報告について各担当課(館)長より内容を説明した。その際に表明された質問及び意見は次のとおりである。

(質問) 少年少女洋上研修は例年抽選を行ってきたが、昨年については二次募集を行ったようであるが、その理由をお聞きしたい。

(回答) 例年定員を150名とし、欠員分を考慮して参加人数を決定しているが、参加者の諸事情により最終的には122名となった。

(質問) 募集は定員を上回っていたのか。

(回答) 150名定員を超える受入れをしたが、諸事情により定員を下回る122名の参加となった。

(質問) 図書館の土・日曜日の利用状況と、今後の対策についてお聞きする。

(回答) 平日平均800人に対し、土・日曜日は1,500~2,000人が利用している。中央館のキャパシティの問題もあり、利用者の分散を図る意味からも、今後は分館施設の充実を図っていきたい。将来的には、新設公民館における図書館分館の設置を考えていきたい。

(質問) 新しい図書館の建設は具体的にあるのか。

(回答) 新町の公共施設の設置については、前向きに検討すると3月の議会で答弁している。なお、弁天地区の清掃工場跡地では近隣住民の要望を踏まえ、公民館施設の建設を計画している。新町地域への設置については、今年秋頃に取りまとめる新実施計画の中に位置付けていく方向である。

(質問) 図書館の夜間開館の利用状況はいかがか。

(回答) 夜間開館では1日平均593.3冊の貸出があり、開館中の4分の1を占めている。

(質問) 家庭教育学級の開催時間と学習内容をお聞きする。

(回答) 10人単位を基本に平日の午前中、保育付きで実施している。内容は、子どもの心理、栄養、安全、救急医療について学習している。

(意見) 学校体育施設開放については、少年野球やサッカーによる団体利用で活用されている。一般の子どもたちにも開放していただきたい。

(回答) 日曜日は登録団体への貸し出しを行っているが、土曜日は一般の利用が可能である。

(意見) 北部小学校では、土曜日でも一般の子どもが使えない状況にあるので、使用状況を確認していただきたい。

(回答) 第2・第4土曜日は団体への貸し出しを行っているが、それ以外の土曜日は個人の利用が可能である。

(意見) 北部小学校周辺の立地条件もあり、子どもたちの遊び場が不足している。このような状況から土曜日については、現状を把握し、一般への貸し出しを要望したい。

- (回答) 新設校である日の出南小学校以外の校庭は、すべて団体に貸し出しされている状況である。新設校は一団体への貸し出しではなく、多くの方が利用できるように配慮したい。
- (質問) 校庭は全面の貸し出しなのか。
- (回答) 午前・午後といった時間単位での貸し出しである。
- (質問) しかし時間を区切った貸し出しではあるが、北部小学校では一日中、団体が利用している。
- (回答) 新設校以外の貸し出しについては、利用団体と協議しながら良い方策を考えていきたい。
- (質問) 文部科学省では子どもの居場所作りの推進を行っているが、本市での取り組みを説明していただきたい。
- (回答) スポーツ振興では、総合型地域スポーツクラブの展開という観点から、学校週5日制における子どもの居場所づくりのため、奇数週土曜日に施設の開放を現在でも続けている。
- (意見) 今後も、子どもの遊び場の確保を充実して欲しい。
- (回答) スポーツの観点から、高洲地区での総合型地域スポーツクラブの準備が検討されているとともに、日の出南小学校の体育施設の開放についても検討を行っている。
- (回答) 放課後異年齢児交流事業として余裕教室を開放し、月から金曜日の放課後や土曜日の午前10時から午後5時まで事業を展開している。現在では東・南・日の出・入船北小学校の4校で実施し、今年6月からは明海小学校に開設する運びである。

2) 旧濱野医院の見学者統計

年間の利用状況について生涯学習課長より報告した。

3) 旧濱野医院絵画展の開催結果

16年11月～17年2月にかけて開催した旧濱野医院絵画展について生涯学習課長より報告した。

4) 2005浦安市民ミュージカル「赤い靴」開催結果

17年3月6日に開催した市民ミュージカルについて生涯学習課長より報告した。

5) 芸術鑑賞教室「J-マリンバ・ポニーズコンサート」開催結果

17年3月19日に開催した芸術鑑賞教室について生涯学習課長より報告した。

6) 第52回全日本書道展の開催結果

17年5月2日から5月5日まで開催した全日本書道展について生涯学習課長より報告した。

7) 第20回浦安市民演奏会モーツァルトレクイエムの開催について

17年12月11日に文化会館大ホールで開催する市民演奏会について生涯学習課長より説明を行った。

8) みんなのスポーツの集いの開催について

17年6月26日に運動公園を会場に開催するみんなのスポーツの集いについて、市民スポーツ課長より説明した。

(4) その他

1) 次回会議日程について

次回の会議は、平成17年7月21日の午後2時から文化会館で開催する予定である。

2) 平成17年度人権教育地区別研修会の開催について

7月13日に習志野市民会館で開催する上記事業について事務局より説明した。

以 上